

受講番号		氏名	
------	--	----	--

平成29年度 登録造園基幹技能者講習

試験問題

東京会場

[注 意]

1. 答は別の解答用紙に記入してください。
2. 答を訂正する場合は、消しゴムでていねいに消して訂正してください。
3. この問題用紙の余白は、計算等に使用して差し支えありません。
4. 退席の際、解答用紙とともにこの問題用紙も回収しますので、持ち帰らない
てください。

一般社団法人 日本造園建設業協会
一般社団法人 日本造園組合連合会

[問題 1] 登録造園基幹技能者の役割に関する次の記述の（ア）（イ）の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

（ア）が進行する造園工事の施工現場において、造園ものづくりを十分理解し、伝統的な要素も継承しつつも、（イ）に施工することが出来る登録造園基幹技能者の果たす役割が重要性を増している。

- | | （ア） | （イ） |
|-----|--------|---------|
| （A） | 複雑・多様化 | 大量かつ低価格 |
| （B） | 単純・大型化 | 大量かつ低価格 |
| （C） | 複雑・多様化 | 効率かつ安全 |
| （D） | 単純・大型化 | 効率かつ安全 |

[問題 2] 登録基幹技能者に求められる資質に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- （A） 饒舌すぎる
- （B） 決断力がある
- （C） 統率力がある
- （D） 約束を守る

[問題 3] 登録造園基幹技能者の役割に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- （A） 材料の手配、技能者への指示などの段取りと取りまとめを行う。
- （B） 元請営業部社員への営業活動支援を行う。
- （C） 造園空間の“おさまり”に関する調整や指導を行う。
- （D） 工程管理、安全管理及び他工事との調整などの施工管理技術者への補佐を行う。

[問題 4] 造園工事の特性に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 土木や建築に比較して個々の施工規模は小さい。
- (B) 着工から完成までに関わる工種が極めて少ない。
- (C) 人工と自然の調和共存を図ることが大切である。
- (D) 自然素材が多く使われる。

[問題 5] 設計図書に該当するものとして、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 住民説明書
- (B) 特記仕様書
- (C) 設計図
- (D) 現場説明書

[問題 6] 造園設計に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 樹木が生長する空間を考慮して設計を行う。
- (B) 自然環境や管理運営面も十分に考えて設計を行う。
- (C) 工事期間と工事金額のみを優先した設計を行う。
- (D) 発注者、施工者、管理者が理解できる内容の設計を行う。

[問題 7] 騒音により近隣に迷惑がかからないよう配慮すべき事項として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 近隣住民へ、事前説明会を実施する。
- (B) 大気汚染防止法を遵守する。
- (C) 建設機械を連続作業させ効率化を図る。
- (D) 作業時間を労働基準法に適合させる。

[問題 8] 関係者との調整方法に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 関連工事の特徴を理解する。
- (B) 必要事項は後で伝える。
- (C) 造園工事の特性を伝える。
- (D) 作業範囲を明確にする。

[問題 9] O J T のメリットに関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 仕事に密着した実践的・具体的指導を日常的にでき、研修効率が良い。
- (B) 個人の仕事の能力レベルに合わせた教育ができる。
- (C) ノウハウの個別化を図り、知識を独占する職場風土が醸成できる。
- (D) 上司と部下との相互理解と相互信頼に役立つ。

[問題 10] 人材育成の方法に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 日常の仕事を通して行う指導が O J T である。
- (B) 日常の仕事から離れて行われる集合研修・教育が O F F - J T である。
- (C) 携わる仕事の原点を指導・教育することが O J T の目的である。
- (D) 体系的、理論的な訓練に効果がある方法が O J T である。

[問題 11] 都市公園法の目的に関する次の記述の（ア）（イ）の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

都市公園の（ア）及び管理に関する基準等を定めて、都市公園の健全な発達を図り、もって（イ）の増進に資することを目的とする。

- | | （ア） | （イ） |
|-----|-----|-------|
| （A） | 運営 | 公共の福祉 |
| （B） | 運営 | 国民の健康 |
| （C） | 設置 | 国民の健康 |
| （D） | 設置 | 公共の福祉 |

[問題 12] 公共工事の品質確保の促進に関する法律に定める発注者の責務として、**適当でないもの**はどれか。

- （A） 設計図書に適切に施工条件を明示すること
- （B） 予定価格を適正に定めること
- （C） 適切な工期を設定するよう努めること
- （D） 適正な額の請負代金で下請け契約の締結に努めること

[問題 13] 毎日の安全施工サイクルで取り組む安全活動として、**適当でないもの**はどれか。

- （A） 安全のための工程打合せ
- （B） 全社安全大会の開催
- （C） 作業前の安全朝礼
- （D） 安全パトロール

[問題 14] 建設現場におけるリスクアセスメントを実施する時期として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 新しい現場に入るとき
- (B) 足場の設備を設置するとき
- (C) 作業標準を変更するとき
- (D) 機械設備を変更するとき

[問題 15] 刈払機を用いた草刈作業の安全管理に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 作業員同士は、4m以上の間隔を取って作業する。
- (B) 適正作業時間の規制に注意し、長時間作業は避ける。
- (C) 刈払機を持ち運びする際は、必ずカバーを付ける。
- (D) 支障物は、作業前に点検除去する。

[問題 16] 施工管理に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 資材管理とは、資材の搬入計画に合わせて、施工に必要な技能工や作業員の要員計画を取りまとめることをいう。
- (B) 資材管理とは、特注資材の工場検査や樹木材料の圃場検査の日程計画を取りまとめることをいう。
- (C) 原価管理とは、規定された品質を安定的に確保するため、試験方法や品質確認方法を取りまとめることをいう。
- (D) 原価管理とは、経済的に施工するため、材料費、労務費及びその他の現場経費等を検討し、工事实行予算書として取りまとめることをいう。

[問題 17] 設計変更が可能なケースに関する記述として、**適当なもの**はどれか

- (A) 監督職員から口頭にて指示を受け施工した。
- (B) 明らかな設計ミスで設計変更は当然のことであったので、監督職員からの仕様変更を承諾し施工した。
- (C) 工期が迫っていたが、所定の手続きを行い、書面による指示を受け施工した。
- (D) 工期が迫っていたので、監督職員と後日、設計変更協議を行うことを確認し施工した。

[問題 18] 工程表の種類に関する記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 横線式工程表は、それぞれの工種がどのように工期に影響するかを把握しやすい。
- (B) 横線式工程表は、ネットワーク工程表の一部である。
- (C) ネットワーク工程表は、各作業の関わりが分かりやすく、最遅工程期間日数が予め把握できる。
- (D) 曲線式工程表は、横線式工程表を作成した後に必ず作成する。

[問題 19] ネットワーク工程表に関する次の記述の (ア) (イ) の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

ネットワーク工程表では、(ア) の前後関係、どの (イ) に余裕があるか無いかを把握できる。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|-----|----------|
| (A) | 作業間 | 作業 |
| (B) | 山崩し | クリティカルパス |
| (C) | 作業間 | クリティカルパス |
| (D) | 山積み | 作業 |

[問題 20] 造園石材として使用される代表的な石材の記述として、**適当なもの**はどれか。

- (A) 鉄平石は、変成岩で耐久性は大きい。
- (B) 大谷石は、堆積岩で風化しやすい。
- (C) 大理石は、堆積岩で耐火性は大きい。
- (D) 御影石は、変成岩で耐火性は小さい。

[問題 21] 屋上緑化に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 高所を緑化する場合、落下に対しての危険性が出るものは避ける。
- (B) 緑化する場所に対して、それぞれの建築設計の荷重制限を順守する。
- (C) 地下茎の伸長の強いものは強風下にさらされる屋上では優位なので、これを積極的に用いる。
- (D) 植物材料は、屋上の環境面から、耐風性が有り、乾燥に耐えるものを優先する。

[問題 22] 公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)に関する次の記述の (ア) (イ) の正誤の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか

- (ア) 品質規格は、樹木等の樹高や枝張などの大きさを数値によって表し、これを確認する規格である。
- (イ) 寸法規格は、樹木等の特性を表現する樹形や枝葉の配分などが整っているかなどを確認する規格である。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|-----|-----|
| (A) | 正しい | 正しい |
| (B) | 正しい | 誤り |
| (C) | 誤り | 正しい |
| (D) | 誤り | 誤り |

[問題 23] 造園工事で使用する資材の管理に関する記述として、**適当でないもの**はどれか。

- (A) 一般資材には、骨材、コンクリート二次製品、鋼材、木材などがある。
- (B) 一般資材の発注において、通常流通している資材、製品を使用する場合は、カタログなどで確認可能である。
- (C) 特注資材には、品種指定された植物材料、施工に必要な仮設材などがある。
- (D) 特注資材の発注において、工場製作を伴う大型遊具等は、必要に応じて製作途中で工場立会検査を行う。

[問題 24] 造園工事における予定価格積算に関するに次の記述の (ア) (イ) の語句の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

建設機械器具の運搬に要する費用は、(ア) として (イ) に含まれる。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|-------|-------|
| (A) | 共通仮設費 | 直接工事費 |
| (B) | 共通仮設費 | 間接工事費 |
| (C) | 現場管理費 | 直接工事費 |
| (D) | 現場管理費 | 間接工事費 |

[問題 25] コストダウンの着眼点に関する次の記述の (ア) (イ) の正誤の組み合わせとして、**適当なもの**はどれか。

(ア) 管理する期間の設定は、1ヶ月より1年間のほうが効果が高い。
(イ) 目先のケチに徹するのではなく、合理的なケチに徹する。

- | | (ア) | (イ) |
|-----|-----|-----|
| (A) | 正しい | 正しい |
| (B) | 正しい | 誤り |
| (C) | 誤り | 正しい |
| (D) | 誤り | 誤り |